

2018年5月24日
株式会社電通デジタル
株式会社電通

電通グループ3社、“人”基点でコンテンツマーケティングを統合・高度化する 「People Driven Content Marketing」サービスの提供を開始

株式会社電通デジタル（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：山口 修治）、株式会社電通（本社：東京都港区、社長：山本 敏博）、株式会社サイバー・コミュニケーションズ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：新澤 明男、以下「CCI」）の電通グループ3社は、“人”基点でコンテンツマーケティングを統合・高度化する「People Driven Content Marketing™」^{※1}（ピープル・ドリブン・コンテンツ・マーケティング）サービスの提供を開始します。

インターネットにおけるメディアとフォーマットの多様化が進む中、現在のコンテンツマーケティングには、①一貫したブランドメッセージに沿ったコンテンツ開発、②オウンドメディア単独でなく、広告やソーシャルメディアも含めた統合的なクロス展開による生活者の捕捉、という2つの課題があります。

「People Driven Content Marketing」は、当社グループが推進する“人”基点の「People Driven Marketing」のフレームワークを拡張し、これらの課題を克服するものです。従来のコンテンツ提供施策に、新たに「どんな人がどんなコンテンツを見ているのか」という受け手視点のデータを融合させていきます。具体的には、オウンドメディアにとどまらず、ウェブメディアとの継続的な連携や、広告・ソーシャルまでを含むメディア横断でのデータドリブンなコンテンツ開発・運用など、これまで難しかった施策が可能になります。

本サービスでは、8社のパートナーメディア^{※2}と連携し、そのプラットフォーム機能や編集機能といった資産も活用することで、コンテンツの開発・運用・評価における質量両面の向上を図ります。また体制面では、メディア各社からの専属メンバー（People Driven Content Partner）も含め、コンテンツディレクターからアナリストに至る専門家によるグループ横断の特別ユニットを編成し、その中核を担う組織として「CCI Content Studio」（CCI コンテンツスタジオ）を設置し、統合的なコンテンツマーケティングの戦略構築から施策展開、PDCA までの全てを運用する仕組みと体制を整えました。

今後も当社グループは、パートナーメディアやコンテンツホルダーなどとの連携を強化・拡充しながら、時代を先取りするコンテンツマーケティングを推進し、企業のマーケティング成果の向上に貢献してまいります。

※1 「People Driven Content Marketing」は商標登録出願中です。

※2 パートナーメディアについて（五十音順）

Oath Japan 株式会社	https://www.oath.com/ja/
株式会社オールアバウト	https://corp.allabout.co.jp/
株式会社オールアバウトナビ	http://allaboutnavi.co.jp/
合同会社コンデナスト・ジャパン（WIRED 日本版）	https://wired.jp/
C Channel 株式会社	https://corp.cchan.tv/
株式会社ニュースピックス	https://newspicks.com/
株式会社メディアジーン	https://www.mediagene.co.jp/
株式会社 MERY	https://mery.co.jp/

以 上

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社電通デジタル 広報グループ

竜野・南口 TEL : 03-6217-6036

Email : press@dentsudigital.co.jp

株式会社電通 コーポレートコミュニケーション局 広報部

湊・小嶋 TEL : 03-6216-8041

株式会社サイバー・コミュニケーションズ ストラテジー・ディビジョン

高松 E-mail : press@cci.co.jp

【事業に関する問い合わせ先】

株式会社サイバー・コミュニケーションズ CCI Content Studio

鐘ヶ江・小高根・白岩 E-mail : content-studio@cci.co.jp